

令和5年度東蒲中学校 校内研究結果報告

〈研究テーマ〉

全ての生徒の「分かる・できる」を目指す授業改善

～ユニバーサルデザインの視点を生かして～

〈研究授業〉

日程	授業内容
7月12日(水)	第3学年 数学「二次方程式」
12月13日(水)	第2学年 国語「徒然草」
1月10日(水)	第1学年 道徳「さよならホストファミリー」 (国際理解、国際貢献)

〈講師〉

杉並区教育委員会特別支援教育課、大田区発達障がい支援アドバイザー

南 俊彦 先生

〈成果〉

- ・授業における配慮する点や方法などが明確になり、日常の授業を見直すよいきっかけとなった。
- ・教科にしばられない研究テーマであったため、教員間で意見交流が活発に進み、若手教員からベテラン教員まで多様な意見を交流することができた。

〈課題〉

- ・学校全体として、生徒の実態をつかみ切れていないところがある。そのため、年に数回のアンケートなどを実施し、実態を把握した上で必要な授業改善を考えていく必要がある。